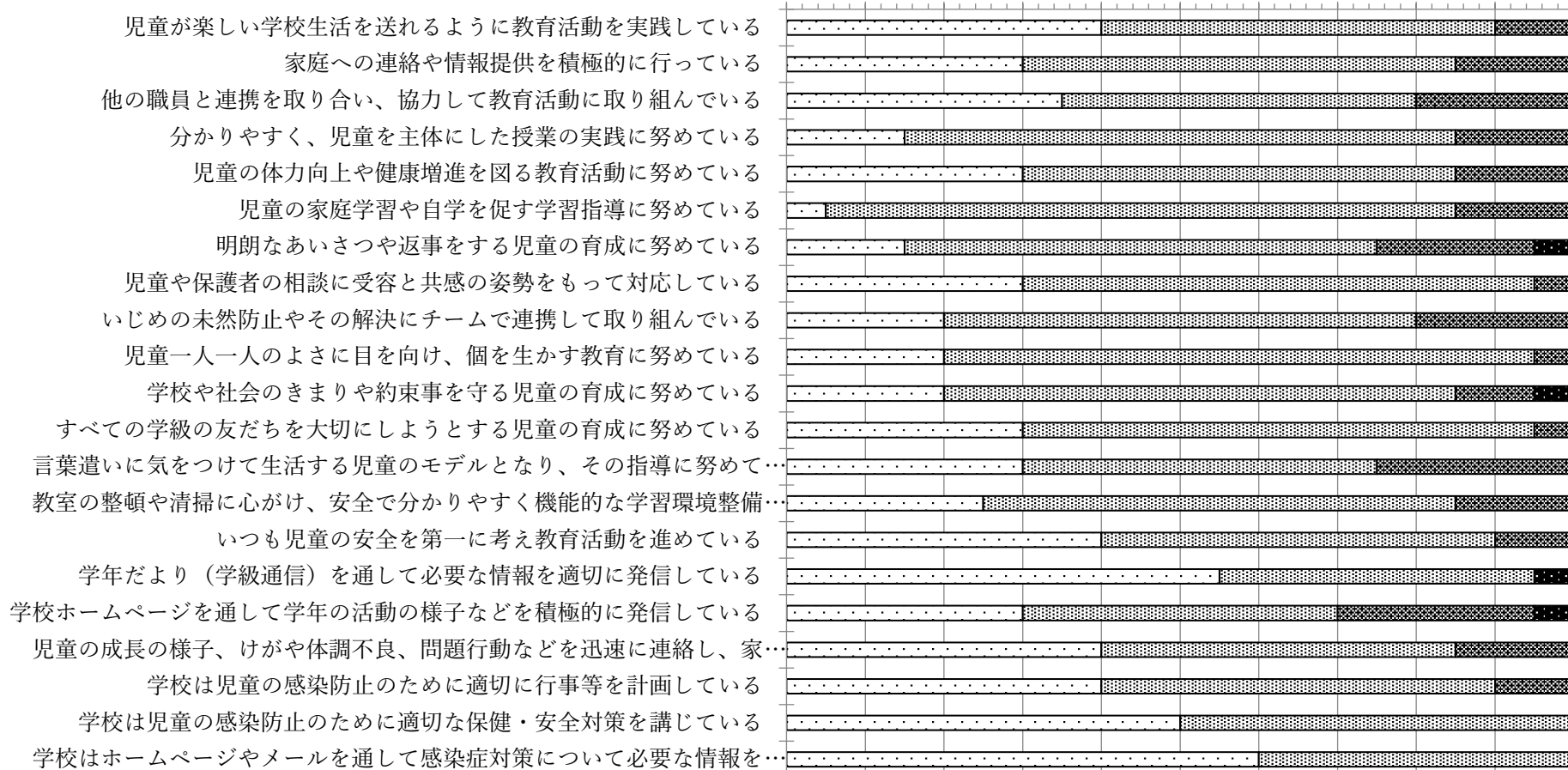


令和2年度南小学校教育評価 【教職員】

□ そう思う ▣ 少しそう思う ▤ あまりそう思わない ■ そう思わない

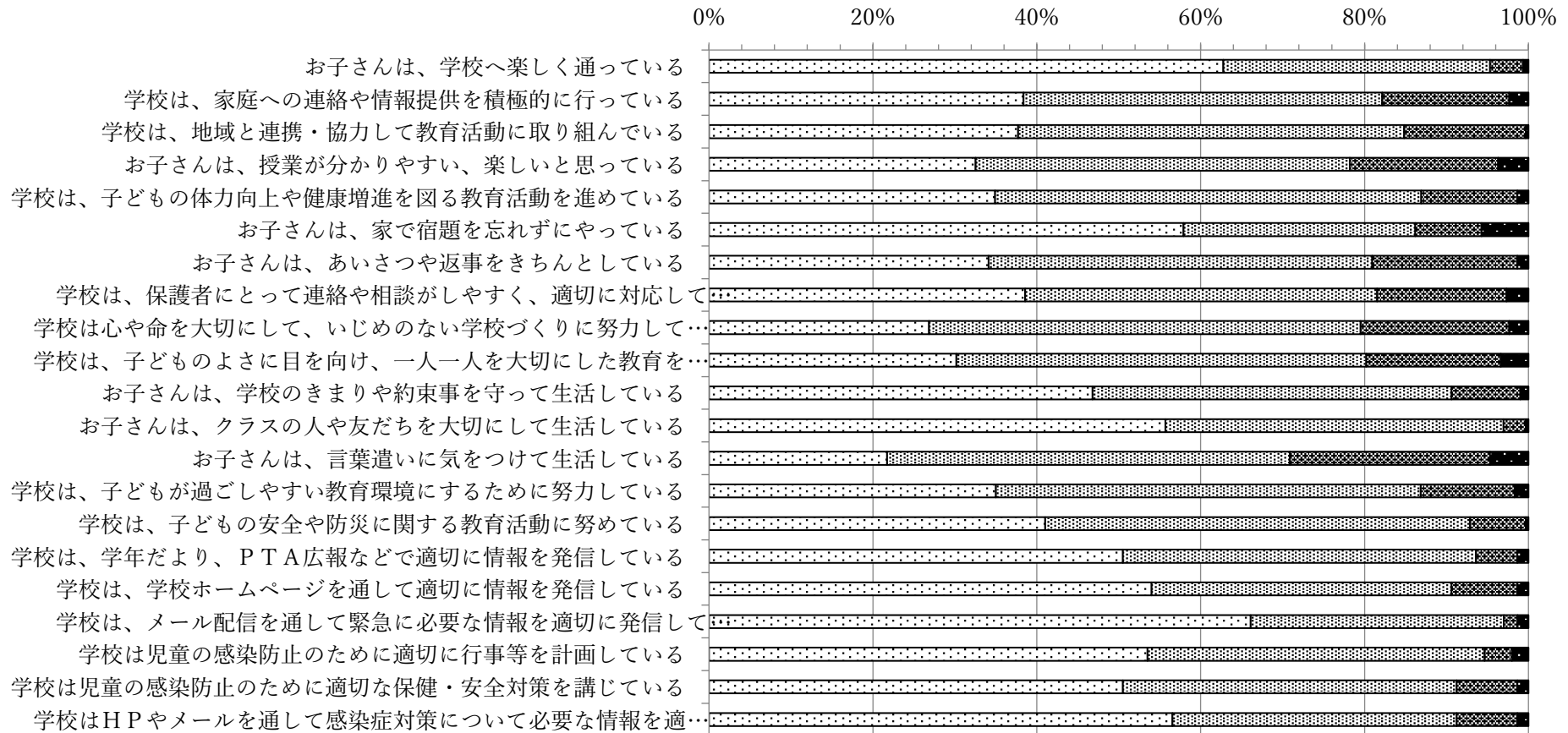
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



- ・ 教職員間の情報交換や指導方針等への共通理解・共有をさらに充実させる必要があるとの意見があった。一人一人の児童の課題をより多くの教職員で理解し、あらゆる場面で温かい見守りや声かけ・指導ができるような体制づくりをしていきたい。
- ・ 児童会活動において、児童自身が気づき、考え、行動し、主体的に運営できるような指導が必要であるとの意見があった。
- ・ 児童のあいさつを活発にするために、まず教師自身がモデルとなることが大切である。

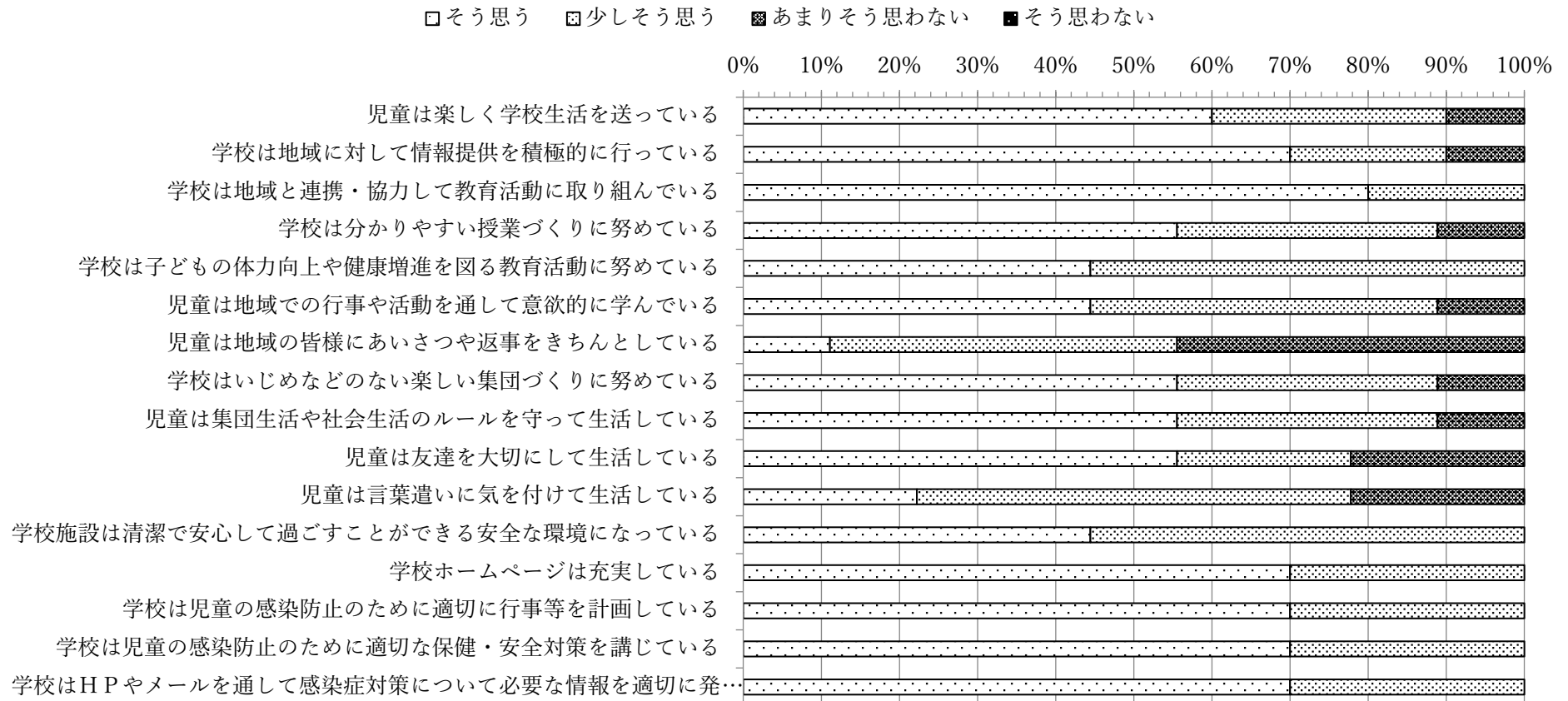
令和2年度 南小学校教育評価 【保護者】

□ そう思う ▨ ややそう思う ▩ あまりそう思わない ■ そう思う思わない



- 学校ホームページ作成の活動組織の見直し、更新回数の向上を進めた結果、訪問数・閲覧数は飛躍的に向上した。コロナ禍において、学校の感染症対策を家庭に周知する機会も多くあったことも学校ホームページの認知度向上につながった。今後もますます充実させたい。
- 学校は保護者の期待や要望に応え、「分かる」「できる」「活躍できる」授業づくりをさらに研究・実践していく必要がある。
- 学校では日々、様々な出来事や問題、事件、事故が起こる。それに関わる児童・保護者一人一人の立場や思い、背景に寄り添った指導が必要である。

令和2年度南小学校教育評価 【地域の皆様】



アンケート対象者は、学校運営協議会（コミュニティースクール）の委員の方々である。

おおむね良い評価をいただいている。学校運営協議会が発足し、より一層学校と地域とのつながりが強固なものとなってきている。「学校は地域に対して情報提供を積極的に行っている」「学校は地域と連携・協力して教育活動に取り組んでいる」の項目は、昨年度と比較して飛躍的に良好なものとなっている。また、学校ホームページに訪問してくださる方も増え、学校と地域とがその活性化に向けてともに情報発信を始めたあかしである。

あいさつについては、まだまだ課題であり、学校運営協議会としてもこの改善のために熟議を重ねていきたい。